

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第43週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (43週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 1 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例。
4 類感染症：A型肝炎 1 例、デング熱 1 例。5 類感染症：百日咳 5 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	日南	80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	5~9歳	男	—	腹痛、水様性下痢、血便 O-157(VT型不明)
4類	A型肝炎	宮崎市	90歳代	女	—	肝機能異常
	デング熱	宮崎市	20歳代	女	デング熱	発熱、2日以上続く発熱、全身の筋肉痛、 血小板・白血球減少、海外からの入国者
5類	百日咳	都城	0~4歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			50歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		日南	0~4歳	男	—	咳
			5~9歳	男	—	持続する咳
		高鍋	10歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 499 人(定点当たり 14.3)で、前週比 99%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

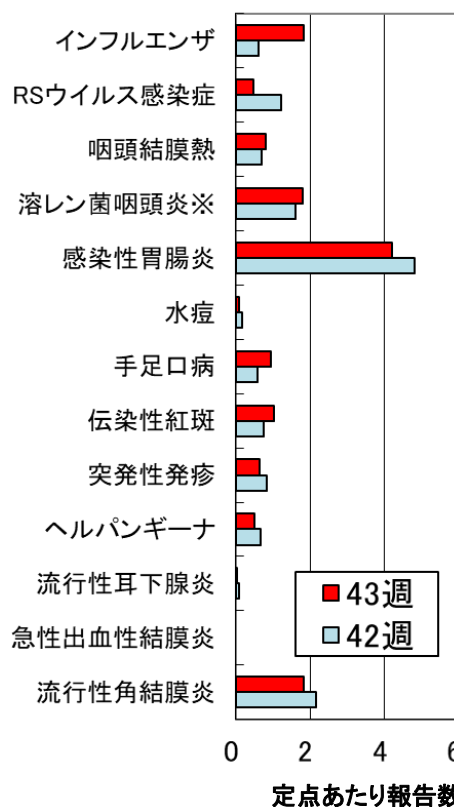
報告数は 108 人(1.8)で、前週比 300%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.12)の約 15.3 倍である。高千穂(8.5)、都城(3.2)、宮崎市(2.6)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

【伝染性紅斑】

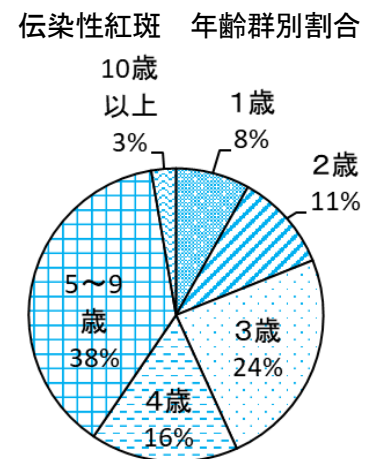
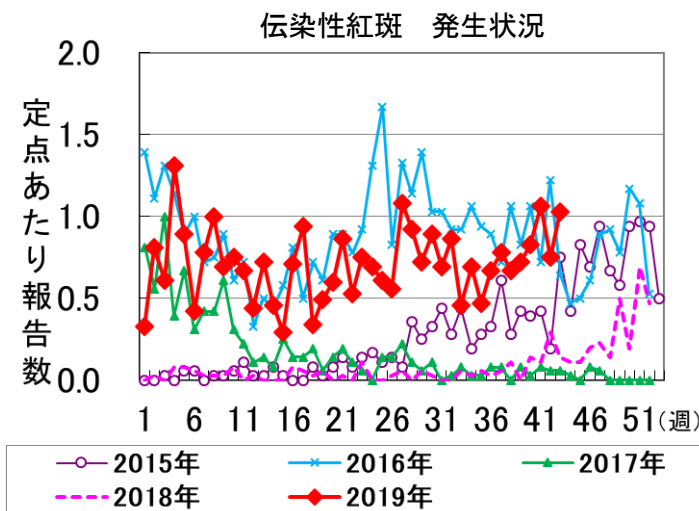
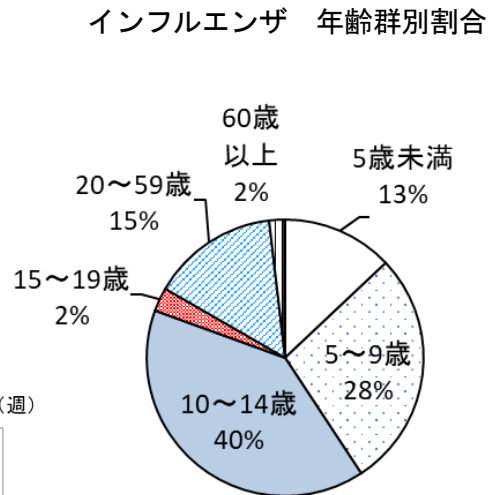
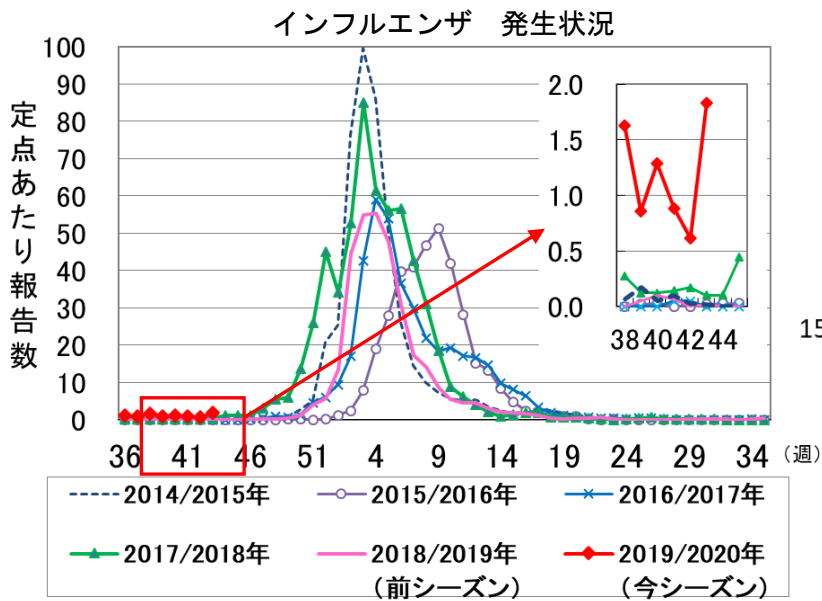
報告数は 37 人(1.0)で、前週比 137%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約 3.4 倍である。延岡(3.0)、都城(1.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：延岡保健所から1例報告があり、10歳代であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	伝染性紅斑(3.0)
日南	水痘(1.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

・伝染性紅斑(2.0)

* 流行注意報レベル基準値 *

・水痘(1.0)

🇯🇵 全国 2019 年第 42 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 42 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	252 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	63 例				
4類感染症	E 型肝炎	5 例	A 型肝炎	3 例	重症熱性血小板減少症候群	4 例
	チクングニア熱	2 例	つつが虫病	1 例	デング熱	2 例
	日本紅斑熱	19 例	日本脳炎	1 例	レジオネラ症	35 例
	レプトスピラ症	1 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	6 例	クリプトスポリジウム症	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例	後天性免疫不全症候群	10 例
	ジアルジア症	2 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	25 例	水痘（入院例）	3 例	梅毒	65 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	百日咳	204 例	風しん	7 例
	麻しん	4 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 84%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はなく、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と手足口病であった。

インフルエンザの報告数は 3,550 人(0.72)で前週比 80%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (0.18)の約 4.0 倍である。沖縄県(13.6)、鹿児島県(2.2)、佐賀県(1.8)からの報告が多く、年齢群別では 10 歳未満が全体の約半数を占めている。

伝染性紅斑の報告数は 1,385 人(0.44)で前週比 81%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (0.24)の約 1.8 倍である。大分県(1.3)、福岡県(1.2)、香川県(0.89)からの報告が多く、年齢群別では 3~6 歳が全体の約 6 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週後週（計 15 週）の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第43週(10月21日～10月27日)

疾病名		第42週	第43週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	36	108	42	32	3		9	2	17	1	2
	定点当り	0.61	1.83	2.63	3.20	0.43	0.00	1.80	0.33	8.50	0.17	1.00
RSウイルス 感染症	報告数	44	17	4	1	1	1		3		5	2
	定点当り	1.22	0.47	0.40	0.17	0.25	0.33	0.00	0.75	0.00	1.25	2.00
咽頭結膜熱	報告数	25	29	13	9	2	2		1		2	
	定点当り	0.69	0.81	1.30	1.50	0.50	0.67	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	58	65	26	16	9		2	8		2	2
	定点当り	1.61	1.81	2.60	2.67	2.25	0.00	0.67	2.00	0.00	0.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	174	152	25	37	8	15	16	16	2	25	8
	定点当り	4.83	4.22	2.50	6.17	2.00	5.00	5.33	4.00	2.00	6.25	8.00
水痘	報告数	6	3				3					
	定点当り	0.17	0.08	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	21	34	15	4	12					2	1
	定点当り	0.58	0.94	1.50	0.67	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00
伝染性紅斑	報告数	27	37	10	8	12		3			4	
	定点当り	0.75	1.03	1.00	1.33	3.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00
突発性発しん	報告数	30	23	4	5	8	1		3		2	
	定点当り	0.83	0.64	0.40	0.83	2.00	0.33	0.00	0.75	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	24	18	3	5	5		2	1		1	1
	定点当り	0.67	0.50	0.30	0.83	1.25	0.00	0.67	0.25	0.00	0.25	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	1			1						
	定点当り	0.08	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	13	11	5	3	3						
	定点当り	2.17	1.83	1.67	1.50	3.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	2	1			1						
	定点当り	0.29	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～43週)

2類感染症	結核	170例(1)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	41例(1)	腸チフス	1例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例(1)	重症熱性血小板減少症候群	8例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	4例	デング熱	3例(1)
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	8例		
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	3例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	13例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	4例	クリプトスポリジウム症	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10例	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性肺炎球菌感染症	11例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	18例	播種性クリプトコックス症	1例
	破傷風	1例	百日咳	270例(5)	風しん	1例
	麻しん	1例				

()内は今週届出分、再掲